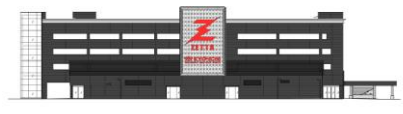


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト：CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)横島計画	階数	地上4F
建設地	京都府宇治市横島町十八31-1	構造	S造
用途地域	工業地域、防火指定なし、法22条地	平均居住人員	1,720 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	4,725 時間/年
建物用途	集会所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年10月 予定	評価の実施日	2014年10月17日
敷地面積	16,197 m ²	作成者	
建築面積	5,713 m ²	確認日	2014年10月17日
延床面積	22,001 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 64%

③上記+②以外の 63%

④上記+ 63%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.4**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.5**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光パネルの設置により自然エネルギーを活用できる建物とし、空調の細かなゾーニングにより快適な居室空間の確保に努める。 	
Q1 室内環境	<ul style="list-style-type: none"> 居室空間の室温にむら無くするため細かなゾーニング空調を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理が行いやすい計画とした。 空調・換気設備において、デマンド運転を行う。
Q2 サービス性能	<ul style="list-style-type: none"> 自然エネルギー(太陽光パネル)を設置し、利用を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 節水型便器等を使い、節水を行う。
Q3 室外環境(敷地内)		<ul style="list-style-type: none"> 敷地内で可能な限り植栽を行う。(但し、敷地外からの視覚を作らない)
LR1 エネルギー		<ul style="list-style-type: none"> 自動車で来場するお客様の状況により、交通の支障が生じないように誘導員を適宜配置する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される